

取り扱い説明書



	測定方法	使用回数
pH	pH指示薬の発色による	約20回
Alk (KH)	中和滴定法を用いる	約20回

■本製品はマリンアクアリウム専用の水質測定用品です。

【GHSに基づく表示】



GHS当該試薬
アルカリ度試薬-1-:エタノール

警告

【測定キット内容】

計量スポット(2ml)	pH試薬	ガラス管(小)	簡易カード
(共用) 			
	アルカリ度試薬-1-	アルカリ度試薬-2-	ガラス管(大)
			シリング/ノズル (換算目盛ラベル付) 予め、シリングの先端にノズルを取り付けておく。

ご使用の取扱い注意

※ご使用前に、使用方法、外箱に記載してある注意事項やGHSに基づく表示をよく読んでからご使用ください。

※アルカリ度試薬-1-は非常に燃えやすい液体で、蒸気が滞留すると爆発の恐れがあり危険です。必ず換気の良い、火の気のない場所でご使用ください。

※アルカリ度試薬-2-は強酸性です。

【応急処置】

一般的な措置	気分が悪いときは、医師の診断／手当を受けてください。
吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、呼吸し易い姿勢で休息させてください。 気分が悪いときは、医師の診断／手当を受けてください。
皮膚に付着した場合	すぐに汚染された衣類を全て脱いでください。皮膚を流水／シャワーで洗い流してください。皮膚に刺激又は発疹が生じた場合は、医師の診断／手当を受けてください。
眼に入った場合	水で数分間注意深く洗い流してください。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。眼の刺激が続く場合は医師の診断／手当を受けてください。
飲み込んだ場合	口を良くすすいでください。 気分が悪いときは、医師の診断／手当を受けてください。

※ 試薬の詳細は外箱の「GHSに基づく表示」をご参照ください。

【保管場所】

お子様の手の届くところには決して保管しないようにしてください。

密閉して、換気の良い冷暗所で保管してください。試薬のボトルは倒さず、立てて保管してください。

【廃棄】

●事業活動で使用する場合は、各関係法令に従って適切に廃棄してください。

【安全対策】

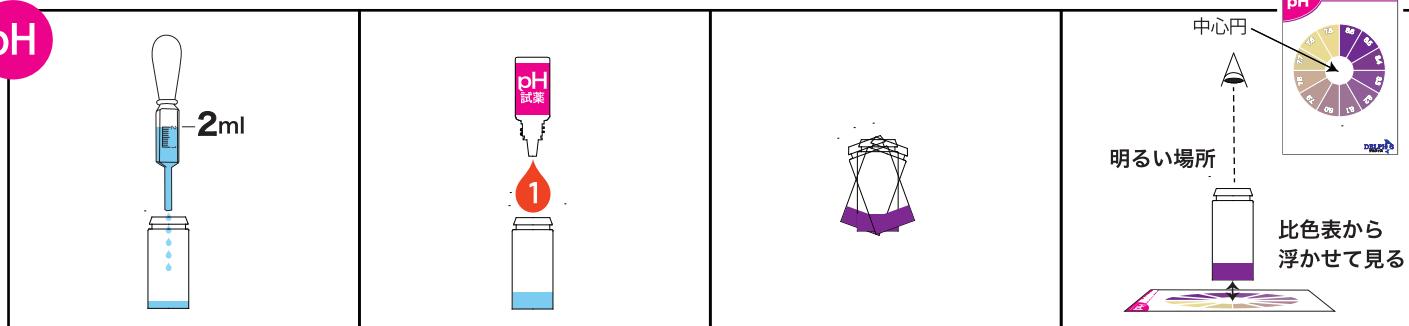
- 換気の良い場所でご使用ください。●この製品を使用するときに、飲食や喫煙をしないでください。
- 熱・火花・裸火・高温などの着火源から遠ざけてください。-禁煙。●試薬を吸入しないでください。
- 試薬を周りに漏れ出さないようにしてください。●静電気放電に対する予防措置を講じてください。●保護手袋、保護メガネ、マスク等の保護具をできるだけ着用してください。●取扱い後は手を良く洗い流してください。
- 取扱い後は汚染個所を良く洗い流してください。

【その他】

●開封後は使用期限に関わらず、なるべく速やかにご使用ください。

【測り方】

pH



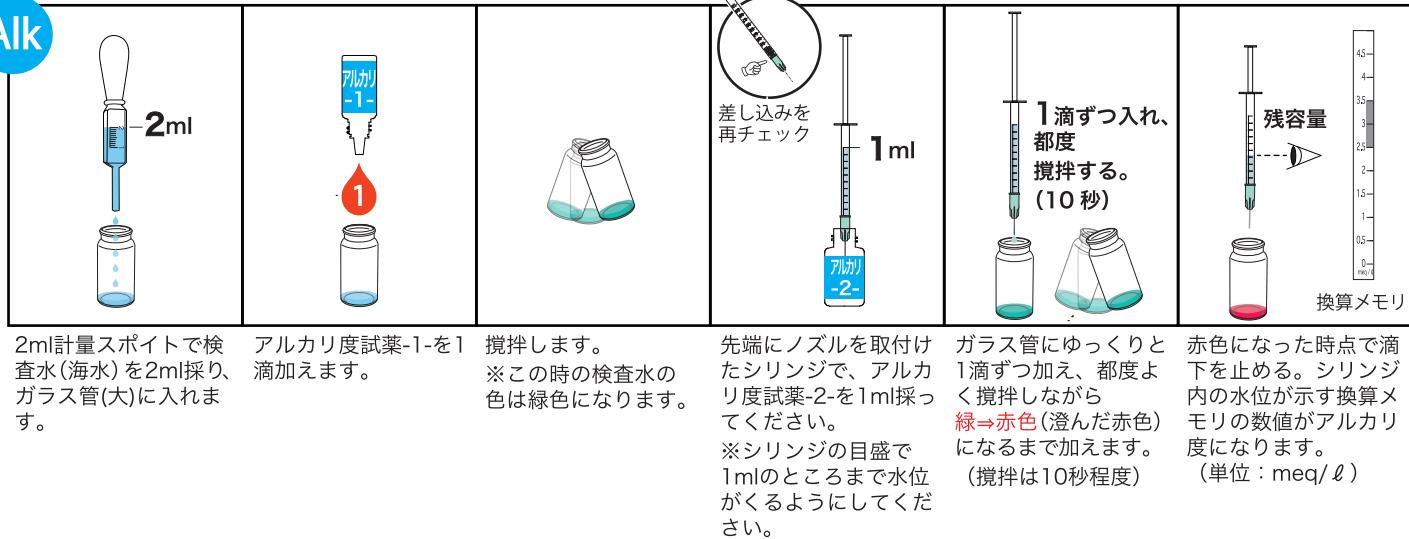
2mlの計量スポットで、検査水(海水)を2ml採り、ガラス管(小)に入れます。

pH試薬を1滴加えます。

攪拌します。

色が変化したら比色表の中心円の上でガラス管を持ち、上から色を確認してください。一番近い色がpH値になります。

Alk



2ml計量スポットで検査水(海水)を2ml採り、ガラス管(大)に入れます。

アルカリ度試薬-1を1滴加えます。
※この時の検査水の色は緑色になります。

搅拌します。
※シリジン目盛で1mlのところまで水位がくるようにしてください。

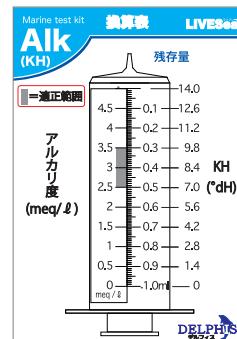
先端にノズルを取り付けたシリジンで、アルカリ度試薬-2を1ml採ってください。
※シリジンの目盛で1mlのところまで水位がくるようにしてください。

ガラス管にゆっくりと1滴ずつ加え、都度よく搅拌しながら

緑→赤色(澄んだ赤色)になるまで加えます。
(搅拌は10秒程度)

赤色になった時点で滴下を止める。シリジン内の水位が示す換算メモリの数値がアルカリ度になります。
(単位: meq/l)

※シリジン目盛側の残容量を読み取って、換算表からKHの数値も確認できます。



- 【使用上の注意】
- ・シリジンは必ず先端のノズルがしっかりと差し込まれているか確認してからご使用ください。
 - ・試薬を滴下する時は、試薬の容器を垂直に逆さまにして、ガラス管や計量カップに触れないようにしてください。
 - ・使用後は、各試薬とも、すぐに、しっかりとキャップを締めてください。
 - ・試薬のボトルが倒れないようご注意ください。
 - ・使用期限は外箱に記載しています。



デルフィス
会員サイト
イルカの島
(登録無料)

pH値とアルカリ度が低い場合は、ライブシーソルトで水換えや、ライブシーコンディショナー バッファーpH/alk (pH8.4迄)、または、バッファーalk (pH8.2迄)で水質調整をしてください。

また、海水飼育において、pH値やアルカリ度はカルシウム濃度に密接に関係しています。あわせてライブシーマリンテストキット カルシウム測定試薬でカルシウム濃度も測定しましょう。

詳しくは、デルフィスの会員サイト「イルカの島」内の水質管理サポート「WaMS」ご利用ください。